

『一生懸命』幻の新座市議会報告第59弾!



2010年 8月 31日発行

③ テレビよりもエアコンを!

暑い夏が9月に入っても続いています。2学期になっても 子どもたちと一緒に集団登校していますが、なんでこんなに暑いのか...」教室が暑くて...」と可哀そうです。9月7日には市教委が各学校をまわりましたが、「36度から40度の教室が数多くあった」という報告をしています。体温より高い温度の教室で勉強するのだから たまったものではありません。昨年の緊急経済対策で 地デジ対応の大型テレビを普通教室の全てに配置した新座市。今現在は殆ど活用していないようですが、本当に必要だったのはテレビではなくて、エアコンだったのだと思います。この暑さから、子どもたちの生命を守れるのは...テレビではありませんよね。

③ 水筒

市教委は、水分をどんどん摂らせるように! と指示を出しているのですが、中には 登下校中には飲んではいけません! という担任もいるようで、困りました。下校中に熱中症で倒れ、近所の家で休ませてもらい助かった子もいるのです。一番大事なのは子どもたちの命。お行儀や体裁を先に考えてはいけません。市教委は 水筒の中身はスポーツドリンクでもよろしい。」と近代的です。先生達にも柔らかい考え方になって欲しいですね。



五中の4期生の子たちとのクラス会がありました。3年1組4組合同のクラス会で、この子達は4組。不思議なことに全員の名前をフルネームで覚えていました。



親友の田中ゆきひろと。覚えていますか? 前回の市長選で178票差で惜敗した市長候補です。今は農業をやったり 地域の活性化の為に汗をかいています。

たかやんのプロフィール

本名たかむらともや。東京都新宿区生まれ。新宿区立西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学へ。大学3年の時、突然教師になる決意をする。77年から教師として五中・六中・二中で21年間を過ごし98年退職。04年初当選。どの会派にも属せず一人会派「語る会」で、しがらみのない発言を続けている。新堀「石神 たかやん塾」塾長。黒目川川づくり懇談会代表。石神3丁目在住。趣味はテニス・サッカー・料理・読書・カメラ・川掃除。新座五中・六中の男女硬式テニス部を率いて、県大会は50回以上、関東大会5回、全国大会2回優勝。学級通信「一生懸命」を20年間発行し続ける。議員日記は6年と7ヶ月毎日更新。アクセスは1万回を超える。小中高生と先生・保護者の生の声を聞きながら、日々教育を考え「観光新座ではなく、教育新座」を訴えている。ご感想・ご意見・ご提案をお待ちしています。

たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

mail: takayanchan@jcom.home.ne.jp

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

ホームページ、6年7ヶ月間毎日更新中!

たかやんの応援団 で 検索 してください

③ 9月議会

9月議会が始まりました。21年度の「決算審議」がメインですが、23億もの補正予算も大きな話題となりました。

③ 地方交付税

23億のうち、地方交付税の13億と臨時財政対策債の6億、合わせて19億が予期せぬ歳入となりました。4億は道路整備や学校、保育園、学童保育の整備、消防団の施設買収、日本脳炎の予防接種費用などにあてられ、19億は財政調整基金（まさかの時の市の貯金）に充てられました。財政調整基金も大切なのですが、こういう時こそ、市内23校の全教室にエアコンを設置して欲しいところです。

③ 一般質問その1

今回の一般質問で最初に質問したのは学校の安全問題でした。みなさんは池田小学校事件を覚えていますか。もう10年近くが過ぎようとしているのですが、僅か10分間に8名の児童が刺殺された事件です。僕は次男の小学校に毎日通ううちに、新座の学校の安全対策に疑問を持つようになりました。特に2階に職員室があり1階に普通教室のある小学校は毎日危険に晒されていると言っても過言ではありません。あの池田小学校事件も1階の教室、担任不在の教室で最初の悲劇は起きました。僅か5分間に5名の児童が刺殺されたのです。その教室の隣の教室には担任の先生がいました。その教室に侵入した犯人は担任の見て前で、児童を次々と刺していきます。それを見ていた担任は刺された生徒を置き去りにして事務室へ逃げ、110番するのですが・・・8人の子どもたちは失血死してしまいます。そう即死した子は一人もいなかったのです。先生が逃げなければ、手当てが早ければ、みんな助かっていたかも知れない。そういう事件でした。日本中でおかしな事件が起きています。そういう事件から子ども達を守るのは大人の仕事です。大人が智恵を出し合って、子ども達を様々な危険から守なければ、僕はいつもそう思います。

③ 一般質問その2

学校施設を市民に開放するように！という質問をしました。特に、夏休みに冷房の効いた図書室やプールを市民に開放すべきである。と主張しました。札幌市の中学校では当たり前のように市民に図書室を開放しているところがあります。僕もそこで勉強してみたのですが、受験生は勿論、普通の市民も活用していました。学校の図書室の解放は若い人を育てるという意味でも、地域力を高めるという意味でも大事なことだと思います。もう一つのプールですが、昔の五中では地域に開放していた時代があります。学校のプールはホテル並みに水が綺麗ですから、どんどん開放して欲しいところです。どちらの質問に対しても、教育長の答弁は否定的なものでした。学校は市民の財産、地域の宝もの。そう考える僕とでは、考え方が180度違うので、しょう、柔らか頭になって欲しいところです。

③ 議場コンサート



9月12日（日）は休日議会。沢山の方が傍聴に連れられ、お昼休みには立教大学交響楽団に所属する4人の団員によるコンサートがありました。左からバイオリンの戸沢直人君。バイオリンの西田恭子さん。チェロの原田真理子さん。そしてビオラの牧夏海さんです。音楽も素晴らしかったのですが、話を試みて、本当に感じのいい学生さん達だなと思いました。素敵な若者4人に会えて、本当によかった。立教大学とは何かと縁があるのですが、またいい縁ができたと思いました。みんな、いい音楽と素敵な笑顔を本当にありがとう！！ たかやん